

第7回ヤング・サイエンティスト・シンポジウム

グローバル展開を目指したスタートアップの育成

ヤング・サイエンティスト・シンポジウムはPhRMAが実施する創薬分野の若手研究者を対象とした人材育成プログラムの一つです。第7回目となる今回は筑波大学との共催で「グローバル展開を目指したスタートアップの育成」と題して開催します。

第1回目からの「産・官・学それぞれの視点から若手研究者にTRの重要性を伝える」という基本路線を踏襲して、研究資金獲得をメインテーマに、支援を受けるアカデミアや、支援する側である企業やベンチャーキャピタル、規制・政策の枠組みや環境整備を行う規制当局などあらゆる視点からディスカッションし、研究意欲のさらなる向上、ひいては創薬分野で世界的に活躍できる人材を育成することを目的としています。午前中には希望者のみを対象としたファイザー株式会社による特別プログラム(定員32名)を開催します。

主催 国立大学法人 筑波大学、米国研究製薬工業協会 (PhRMA)

後援 厚生労働省、文部科学省、経済産業省(予定)、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)、日本製薬工業協会 (JPMA)、欧州製薬団体連合会 (EFPIA)

日時	2019年11月16日(土) / 9:00~18:00
会場	国立大学法人 筑波大学 東京キャンパス 東京都文京区大塚3-29-1
申込	詳細・参加申し込みはホームページをご覧ください。 http://yss.umin.jp <input type="text" value="ヤング・サイエンティスト・シンポジウム"/> <input type="button" value="検索"/>

参加無料
事前登録制
(先着150名)

午前	国立大学法人 筑波大学 東京キャンパス 117講義室
9:00~	特別プログラム ※希望者のみ定員32名 「Pfizer 3D (Drug Discovery & Development)」 ファイザー株式会社によるゲーム感覚でスクリーニングから上市までの研究開発プロセスを学ぶ体験型研修プログラム。 ※1グループ8名に分かれて行います
午後	国立大学法人 筑波大学 東京キャンパス 134講義室
14:00~	第1部：講演 ●講演 「コイノボリ:ミトコンドリア病患者家族による創薬活動」 洲上 欣司 / 一般社団法人こいのぼり創業者・理事、富士見ベンチャー・パートナーズ株式会社代表取締役 Mitsui & Co. Global Investment, Inc. Venture Partner (業務委託) 「免疫難病の克服を目指した基礎研究から創薬開発研究へ」 渋谷 彰 / 筑波大学生存ダイナミクス研究センター教授、筑波大学革新的創薬開発研究センター、センター長 TNAX Biopharma 株式会社 CSO 「J&Jにおけるヘルスケアエコシステム構築への取り組み」 楠 淳 / Director, New Ventures Japan, Asia Pacific Innovation Center, Johnson & Johnson INNOVATION 他1講演(予定)
16:30~	第2部：プレゼンテーション/パネルディスカッション ●プレゼンテーション 医療アントレプレナー育成プログラムResearch Studio:国内展開と国際連携 荒川 義弘 / 筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構 (T-CReDO) 機構長、附属病院 病院長補佐、医学医療系 教授 ●パネルディスカッション 「出口戦略に向けたハードルとは」 など ※シンポジウム終了後、別会場にて懇親会を開催します。

お問い合わせ先

第7回ヤング・サイエンティスト・シンポジウム事務局(株式会社ジャパン・カウンセラーズ内)
Tel: 03-3291-0118 Mail: yss@jc-inc.co.jp



筑波大学
University of Tsukuba

